

「らくらくスマートフォン研修会」開催模様

開催日時 平成26年3月4日(火) 午後1時00分～午後3時 支援センター研修室

講師 NTTドコモ 新潟支店 中川主査 小池社員 五十嵐社員 ご3名

受講者 新潟シティガイド(希望者) 10名

< 研修内容 >

受講者全員に「らくらくスマートフォン」1台を研修のために与えられ、2人1組でお互いに電話やメールの遣り取り出来る環境の下で「らくらくスマートフォン」の概観から見たボタンや画面の解説、パネルのタッチ操作の方法などの説明から、写真撮影、動画撮影を行いました。次に、電話帳からの相手への接続、メールの送信、写真添付のメールの送受信でお互いに確認しあいながら、インターネット接続へと進みました。ここでは、文字入力も当然出来ますが、音声入力出来るということで、「新潟シティガイド？」とスマートホンの前で呼びかけると、そのまま自動的にインターネットは動き出し、我々のホームページへと接続されました。「スタッフ紹介」では見慣れたガイドのプロフィールが表示されました。その顔の画面に人差し指と中指をタッチしながら左右に指を開くとプロフィールが拡大されて見る事が出来ました。更に拡大すると登録されているガイドの顔写真が大きく鮮明に見ることが出来ました。

つづいて、「地図」のアプリを起動すると、現在地「支援センター」の場所が表示され、更に近くのグルメ店舗の表示や、この場所から行きたい場所への経路を調べる事が出来ました。まるでカーナビと同様でしたが、地図を利用したいろいろな利用方法があるとの事でした。

更に驚いたのは「しゃべってコンシェル」アプリでした。「なにか御用ですか」と画面の中から問いかけてきますので、「今日の天気は？」と話かけると画面に天気模様で表示されました。更に、「ここは何処ですか？」と問いかけると支援センターの地図が出て来ます。更に「最寄り駅は？」と問いかけると「白山駅が表示されました。更に「これから東京へ行きたいのですが？」と問いかけると白山駅の発射時刻とその電車で接続する新潟駅発の新幹線の時刻表が表示されました。「近くのメーメン屋は？」といえば、地図上にお店が場所が表示されるのです。時代は進んでいますね。

「はなして翻訳」では、日本語で「こんにちわ」と問いかけると「Hello」の文字に併せ、英語で喋る声も出て来ます。更に、難しい日本語で話かけると、英訳文書が会話形式で表示され、併せて英会話でも話しかけて来ました。私は携帯派ですので、初めての経験でした。

このスマートフォンは普段良く使われるアプリを最初から搭載しているとの事です。従って、普通のスマホの様にゲームなどのアプリを自分で取り込む事は出来ない仕組みとの事です。その為、普通のスマートフォンより月額利用料金は約2,000円近く安いとの事です。

講師をご担当されたNTTドコモの皆様本当にありがとうございました。

< 報告 広報担当 勝見 >

NTT docomo

らくらくスマートフォン講座

F-12D
~楽しく触れてみよう~



NTT docomo

パソコンでインターネットを使い始めるのは・・・難しそう



らくらくスマホなら・・・簡単に使える！

手軽



持ち運び
できる

NTT docomo

スマホ(スマートフォン)とはどんな意味？

smart phone
賢い 電話

らくらくスマホはどんなもの？

らくらくホン + スマホ = らくらくスマホ

(パソコン+ケータイ)



< らくらくスマートホン研修会模様 >